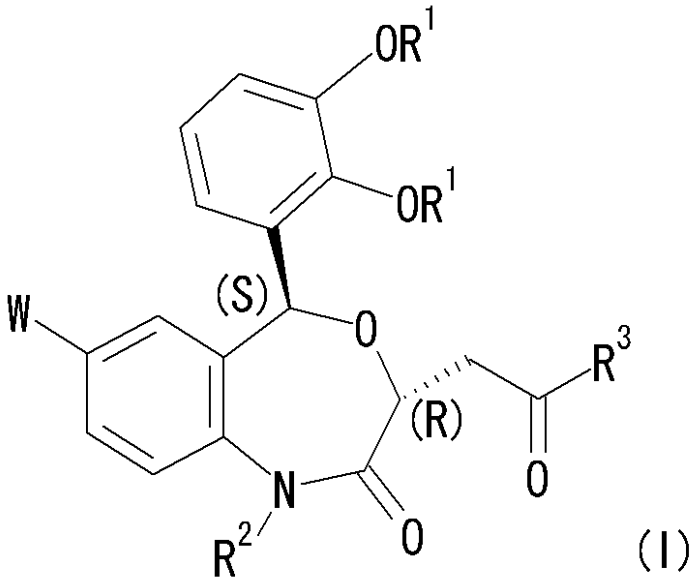
【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成16年12月24日(2004.12.24)

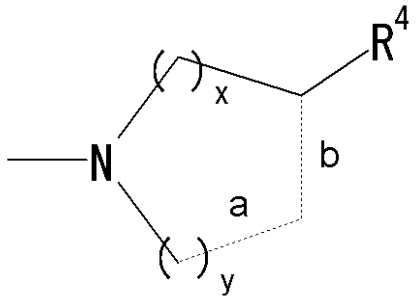
【公開番号】特開2003-277377(P2003-277377A)
【公開日】平成15年10月2日(2003.10.2)
【出願番号】特願2003-10125(P2003-10125)
【国際特許分類第７版】
　Ｃ０７Ｄ 413/06
　Ａ６１Ｋ　31/55
　Ａ６１Ｐ　 1/18
　Ａ６１Ｐ　 3/06
　Ａ６１Ｐ　 3/10
　Ａ６１Ｐ　 7/02
　Ａ６１Ｐ　 7/04
　Ａ６１Ｐ　 9/10
　Ａ６１Ｐ　 9/12
　Ａ６１Ｐ　13/12
　Ａ６１Ｐ　19/10
　Ａ６１Ｐ　25/00
　Ａ６１Ｐ　27/02
　Ａ６１Ｐ　43/00
【ＦＩ】
　Ｃ０７Ｄ 413/06
　Ａ６１Ｋ　31/55
　Ａ６１Ｐ　 1/18
　Ａ６１Ｐ　 3/06
　Ａ６１Ｐ　 3/10
　Ａ６１Ｐ　 7/02
　Ａ６１Ｐ　 7/04
　Ａ６１Ｐ　 9/10
　Ａ６１Ｐ　 9/10　　１０１
　Ａ６１Ｐ　 9/12
　Ａ６１Ｐ　13/12
　Ａ６１Ｐ　19/10
　Ａ６１Ｐ　25/00
　Ａ６１Ｐ　27/02
　Ａ６１Ｐ　43/00　　１１１

【手続補正書】
【提出日】平成16年1月16日(2004.1.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
式

【化１】



〔式中、Ｗはハロゲン原子を示し、Ｒ^{1}は低級アルキル基を示し、Ｒ^{2}はホルミル基および置換されていてもよい水酸基から選ばれる置換基１ないし３個で置換されていてもよい低級アルキル基を示し、
Ｒ^{3}は式
【化２】



〔式中、ｘは１、２または３の整数を示し、ｙは０、１または２の整数を示し、
破線ａおよびｂは何れか一方が二重結合を示し、他方は一重結合を示し、Ｒ^{4}は
水素原子または式　－（ＣＨ$_{2}$）$_{z}$－Ｒ^{6}〔式中、Ｒ^{6}はエステル化されていてもよいカルボキシル基を示し、ｚは０、１、２または３の整数を示す。〕で表される基を示す。但し、破線ａが二重結合のとき、ｙは０でない。〕で表される基を示す。〕で表される化合物またはその塩、またはそのプロドラッグを含有してなる高密度リポタンパク－コレステロール上昇剤。